

吉田茂「吉田茂書簡」

昭和22（1947）年5月3日

扱つかて、自由党も第一

党たる地位を失ひ候処、

此際に処しては淡々

たる心境にて負け振

のよいところを見するか

大切、政権の推移は自然

に委ね候様に、挙

党一致其心得にて

社会党をして出易からし

むるやうに仕向候しむけ

様 仕居候つかまつりおり（以下略）

